



## 2026年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年3月13日

上場会社名 フィットイージー株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 212A URL <https://fiteasy.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 國江 仙嗣

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理本部長 (氏名) 藤原 祐次

TEL 058 (215) 8744

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年10月期第1四半期の業績 (2025年11月1日～2026年1月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期第1四半期	3,114	50.6	720	31.7	725	32.6	493	35.5
2025年10月期第1四半期	2,067	-	546	-	547	-	364	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期第1四半期	29.89	29.05
2025年10月期第1四半期	22.99	22.26

(注) 当社は、2024年10月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年10月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期第1四半期	9,685	5,960	61.5
2025年10月期	10,063	5,880	58.4

(参考) 自己資本 2026年10月期第1四半期 5,960百万円 2025年10月期 5,880百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	-	0.00	-	25.00	25.00
2026年10月期	-	-	-	-	-
2026年10月期 (予想)	-	26.00	-	20.00	46.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2026年10月期第2四半期末配当金 (予想) の内訳 : 普通配当20円、記念配当6円 (東証プライム、名証プレミア 市場変更記念配当)

### 3. 2026年10月期の業績予想 (2025年11月1日～2026年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,620	40.0	3,140	35.8	3,160	36.3	2,150	40.6	130.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は添付資料の5ページ「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年10月期 1 Q	16,520,250株	2025年10月期	16,520,250株
② 期末自己株式数	2026年10月期 1 Q	—株	2025年10月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年10月期 1 Q	16,520,250株	2025年10月期 1 Q	15,840,000株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	5
(セグメント情報等の注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	5

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などにより個人消費の持ち直しの動きが見られる一方で、政治情勢の変動によるエネルギー等の原材料価格の高騰、消費者物価の上昇による消費の減速懸念、世界的な物価上昇や金利引き上げ等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、フィットネスクラブ業界においては、消費者のマインドは「単なる支出」から、自身の健康や将来の充実に向けた「価値ある投資」へと変化しており、市場が求めるものは単なるトレーニングの場を超え、より本質的で質の高いウェルネス体験へとシフトしております。

当社は、企業理念である、MISSION「新たなフィットネス文化の創造で世界を変えていく」を掲げ、VISION「FIT YOUR STYLE、FIT-EASYでは安心安全で楽しくご利用いただけるトレーニング環境を提供し、皆様の生活の一部となる、世界一のアミューズメントフィットネスクラブを目指します。」を達成するべく、運動を続けることの重要性及び人々の新たな生活基準に沿った生活スタイルを提案するために、フィットネスマシンのみならず26種類の多彩なアミューズメントサービス（スタジオ、高濃度酸素ルーム、ゴルフ、ラウンジ、サウナ、セルフエステ等）を取り入れたアミューズメントフィットネスクラブ（商標登録第6724824号）「フィットイージー」を日本全国に事業展開し、サードプレイス（自宅でもない職場でもない第3の場所）となる店舗運営によって、他社とは異なる差別化により、フィットネスクラブ業界においてシェア獲得に繋がっているものと考えております。

また、当社ではAIヘルスケアオートメーションの仕組み（※）による、「なりたい自分」を叶えるためのフィットイージーアプリを開発しております。当アプリを通じて、運動・食事・睡眠の観点から会員様一人ひとりに最適化された健康管理を提供し、「なりたい自分」の実現がより身近なものになるように、今後も継続的にサービスを拡充し、新たなライフスタイルの提案、トレーニングの継続性や顧客満足度の向上へ繋げてまいります。

※「なりたい自分」を叶えるための、知→導→整→活→評のサイクル

知：自分を知る

（AI顔認証体組成計でカラダの状態をチェック、未来のカラダは今日の記録から）

導：AIによるトレーニングメニュー生成

（目標や計測データに合わせ、AIが最適なプランを提案）

整：準備を整える

（コンディションを整え、運動効果を最大化する）

活：生活に活かす

（AIが提案したプランを実践

トレーニングはもちろん、食事や睡眠の質も高め、ライフスタイルそのものをアクティブに）

評：ふりかえりで、成果を確かめる

（アプリで活動記録をふりかえり、今の行動を未来の目標へつなげる）

このような経営環境の中、当社は2026年1月に250店舗達成後も新規出店を続け、効果的なキャンペーンの実施や会員満足度の向上への取り組みを強化した結果、店舗当たり会員数が堅調に推移したことにより、2026年1月末時点の店舗数及び会員数は以下のとおりとなりました。

#### ■フィットイージー店舗数及び会員数（直営店・FC店 合計）

店舗数 256店舗

会員数 243,404人

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は3,114百万円（前年同期比50.6%増）、営業利益は720百万円（同31.7%増）、経常利益は725百万円（同32.6%増）、四半期純利益は493百万円（同35.5%増）となりました。

なお、当社はフィットネスクラブ運営事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における総資産合計は、9,685百万円となり、前事業年度末に比べ377百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が722百万円減少した一方、販売用不動産等が169百万円、差入保証金が164百万円増加したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期会計期間末における負債合計は、3,724百万円となり、前事業年度末に比べ458百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が375百万円、買掛金が114百万円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、5,960百万円となり、前事業年度末に比べ80百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が四半期純利益により493百万円増加した一方、配当により413百万円減少したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年10月期の業績予想につきましては、2025年12月12日の「2025年10月期 決算短信」で公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年10月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,274,133	2,551,494
売掛金	1,896,568	1,692,361
商品	222,253	130,161
販売用不動産等	-	169,492
その他	630,582	614,511
貸倒引当金	△2,037	△3,440
流動資産合計	6,021,501	5,154,581
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,179,668	1,106,026
その他(純額)	757,282	697,403
有形固定資産合計	1,936,950	1,803,430
無形固定資産		
	155,681	160,250
投資その他の資産		
差入保証金	1,429,651	1,593,902
その他	519,833	973,770
投資その他の資産合計	1,949,485	2,567,672
固定資産合計	4,042,117	4,531,353
資産合計	10,063,618	9,685,934
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	958,917	844,384
1年内償還予定の社債	115,000	115,000
1年内返済予定の長期借入金	74,075	78,203
未払法人税等	625,200	249,206
資産除去債務	-	5,670
契約負債	341,054	380,421
賞与引当金	39,644	21,787
その他	718,607	545,033
流動負債合計	2,872,499	2,239,704
固定負債		
社債	155,000	117,500
長期借入金	83,094	66,268
資産除去債務	127,095	123,779
預り保証金	863,418	1,092,795
その他	82,249	84,907
固定負債合計	1,310,857	1,485,251
負債合計	4,183,356	3,724,956
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,356,005	1,356,005
資本剰余金	1,306,005	1,306,005
利益剰余金	3,218,251	3,298,968
株主資本合計	5,880,261	5,960,978
純資産合計	5,880,261	5,960,978
負債純資産合計	10,063,618	9,685,934

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
売上高	2,067,813	3,114,283
売上原価	1,311,649	2,024,513
売上総利益	756,163	1,089,769
販売費及び一般管理費	209,257	369,686
営業利益	546,906	720,082
営業外収益		
受取利息	672	2,502
受取手数料	2,167	3,380
その他	157	2,016
営業外収益合計	2,997	7,899
営業外費用		
支払利息	1,698	1,330
支払保証料	829	649
その他	38	38
営業外費用合計	2,566	2,018
経常利益	547,336	725,964
税引前四半期純利益	547,336	725,964
法人税等	183,097	232,241
四半期純利益	364,239	493,723

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社はフィットネスクラブ運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
減価償却費	40,578千円	67,717千円